

**重要！**

# 県新人陸上大会 参加チームへの連絡

## 1 学校受付について

7:15～8:30の間に、正面入口付近に「学校同行者一覧表」(体調管理チェックシート紙媒体)を提出する。※上記以外の時間帯は、本部(競技運営室6)にて受付を行う。

## 2 学校同行者一覧記入、体調管理チェックフォーム等について

### (1) 学校同行者一覧表

引率者は、大会当日に来場するすべての関係者を確認し、右図の「学校同行者一覧表」に記載する。その際に、「体調管理チェックフォーム」への入力を確認し、入力できない者に関しては紙媒体の「体調管理チェックシート」を添えて提出する。

**※1日1枚必要。**

No.	氏名	性別				年齢	所属	備考
		男	女	不明	その他			
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
41								
42								
43								
44								
45								
46								
47								
48								
49								
50								

※引率者の名前は必ずこの用紙に一覧を付記し、体調管理チェックフォームへの入力を確認し、入力できない場合は、体調管理チェックシートを添えて提出すること。  
※体調管理チェックフォームへの入力確認は、紙媒体の「体調管理チェックシート」を添えて提出すること。  
※体調管理チェックフォームへの入力確認は、紙媒体の「体調管理チェックシート」を添えて提出すること。  
※体調管理チェックフォームへの入力確認は、紙媒体の「体調管理チェックシート」を添えて提出すること。

### (2) 体調管理チェックフォーム

来場する全ての生徒・教員・競技役員は、**下記のQRコードから「体調管理チェックフォーム」へ**アクセスし、必要事項を入力すること。

「体調管理チェックフォーム」QRコード →



### (3) 大会後体調管理チェックシート(個人管理用)

右図を印刷し、大会終了後に**各自で、管理**する。症状が出ない場合は、提出の必要はありません。

症状が出た場合は、必ず報告する。  
報告先：各所属 → 中体連事務局

JAAF															
【大会後】新型コロナウイルス感染症についての体調管理チェックシート															
※大会終了後2週間は健康チェックをすること。															
※該当しない場合は✓を入れ、該当する場合は○を記入すること(体温0.1℃単位の数字を記入)															
No.	チェックリスト	8月31日	9月1日	9月2日	9月3日	9月4日	9月5日	9月6日	9月7日	9月8日	9月9日	9月10日	9月11日	9月12日	9月13日
1	のどの痛みがある														
2	喉(せき)が出る														
3	喉(たん)がでたり、からんだりする														
4	鼻水、鼻づまりがある (水腫、アレルギー)														
5	喉が痛い														
6	体のだるさなどがある														
7	37.5以上の発熱がある														
8	息がしきがある														
9	吐き戻し(嘔吐)がある														
10	嘔吐(吐き)がある														
11	検査														

※症状が4日以上続く場合は必ず最寄りの保健所、医師会、診療所等に報告してください。症状には個人差がありますので、強い症状と思う場合にはすぐに報告してください。  
※保健所、医師会、診療所等に相談後、必ず大会主催者に報告してください。

## 3 引率者等の動きについて

<来場時>

①チーム代表者(引率者)は、全てのチーム関係者(引率者、選手、部員)の「体調管理チェックフォーム」への入力状況を確認する。入力できない者に関しては、紙媒体の「体調管理チェックシ

ート」に必要事項を記入させる。

- ②学校受付（7：15～8：30）で「学校同行者一覧表」を提出し、紙媒体の「体調管理チェックシート」がある場合は、一緒に提出する。受付時間以外の時間帯に来場した場合は、本部（競技運営室6）で受付を行うこと。確認を受ける。その際に、ADカード貼り付け用のシールを配付するので、各校で印刷し、持参したADカードの所定の場所に貼り付ける。

※「体調チェックフォーム」への未入力または、紙媒体の未提出の者は入場できない。

<帰宅時>

- ①チーム代表者（引率者）は、当日の参加者の体調を確認する。  
②本部（競技運営室6）で、当日の参加者の体調、チームの待機場所の位置について報告する。（2日目に待機場所を変更した場合、体調不良者が出た場合は必ず報告すること。）

※2日間とも、「学校同行者一覧表」および「体調チェックフォーム」への入力（紙媒体の提出）は必須となります。できるだけ、フォームへの入力にご協力ください。

#### 4 チームの待機場所について

待機場所についての指定等はないが、以下に示す注意点を確認すること。

- ①ソーシャルディスタンスの確保
- ・チーム間の間隔を十分に確保する。
  - ・チーム内で待機する人数が最小限になるよう工夫する。
- ②横幕やのぼりを設置しないこと。
- ③スタンド席の活用。（利用の際は、前後左右を1つ空けて使用する）
- ④室内走路は、原則として使用禁止（立入禁止）とする。（荒天時は、別途指示をする）
- ※競技が終了した選手は、できるだけ早く解散させるようにお願いします。

#### 5 ウォーミングアップ場の利用について

- ①大会当日に競技のある選手のみ使用可。
- ②リレー以外のウォーミングアップは、個人で行うこと
- ③3密を回避するため、できるだけ短時間で終わらせるように工夫すること。
- ※公園内すべての場所において、2日目の競技のための調整練習は、不可とする。
- ※競技運営室8（トラック側室内走路）は、走幅跳の競技中以外は、原則として使用不可とする。

#### 6 招集について

招集所は、第1ゲート外側（100mスタート側）とするが、感染防止のため以下の流れで行う。  
<トラック競技>

- ①招集開始時刻から招集完了時刻の間に招集所に入る。
- ②競技役員のチェックを受ける。（中長距離種目は腰Noの受け取り）
- ※トラック競技で使用するシューズ（スパイク等）の靴底の厚さの規定を確認すること。
- |                    |        |
|--------------------|--------|
| 100m～800m（ハードルを含む） | 20mm以内 |
| 1500m・3000m        | 25mm以内 |
- ③チェックを受けた選手から順次、スタート地点へ各自で移動する。
- ④スタート地点で、競技役員の指示に従い待機。

<フィールド競技>

- ①招集開始時刻から招集完了時刻の間に招集所に入る。 ※棒高跳の選手は現地集合
- ②競技役員のチェックを受ける。 ※スローイングシューズ以外のシューズの使用を認める。
- ③チェックを受けた選手から順次、ピットへ各自で移動する。
- ④競技役員の指示に従い、練習可。

※感染防止のため、招集所では集団で着席せず、競技役員のチェック後は各自で移動する。

※競技中に場内を各自で移動するので、競技の妨げとならないように十分注意する。

#### 7 表彰について

- ①各競技の決勝終了後、8位までの入賞者は入賞者待機場所（雨天走路内）に各自で移動する。

②賞状等の準備ができ次第、表彰係より随時渡す。

※表彰式（アナウンス等も）は行わないが、表彰台の上で随時賞状を授与する。

## 8 スタンドの使用について

①メインスタンド、サイドスタンド、バックスタンド使用可。（2階部分は使用不可）

②スタンド等から声を出しての応援は、一切禁止とする。

③メインスタンドには、テントやタープは張らないこと。

④スタンドで観戦する際は、座席の前後左右を空けて観戦すること。

## 9 横断幕、のぼり旗の設置について

感染防止のため、横断幕、のぼり旗等の設置は一切禁止とする。

## 10 その他

(1) 各チームで準備するもの

① ADカード

各郡市の委員長から、ADカードのデータを受け取り、各学校ごとに作成すること。

学校関係者（選手、引率顧問、競技役員の教員）が競技場内（スタンド）に入場するためには、ADカードが必要です。

※L版写真サイズ（89mm×127mm）にカラー印刷。

② マスク

※競技中、ウォーミングアップ、クーリングダウン以外は、マスクまたはフェイスシールド等を着用すること。ただし、熱中症の危険がある場合は他人との距離を十分に（1m以上）とり、マスク等を外しても良い。

③ 手指消毒液

※消毒液は競技場内の要所に設置するが限りがあるので、各チームで準備すること。

④ ゴミ袋

※ゴミに関しては、各チームで毎日、持ち帰ること。

⑤ 滑り止め（炭酸マグネシウム）

※フィールド競技で使用する競技場に設置している滑り止め（炭酸マグネシウム）は、感染防止のために共用できません。必要な競技者は各自で準備すること。

(2) 体調不良者が発生した場合（大会期間中）

①本部（競技運営室6）への連絡。本部から救護担当へ連絡。

②医務室（隔離室）で、状況確認。

③本部、救護担当、チーム代表者で処置を検討。

④検討結果により、医療機関へ搬送、または帰宅等の措置。

(3) 記録の発表について

①「密」を避けるために結果の掲示は行わない。

②速報サイトで、結果の確認を行うこと。

※次ラウンドへの進出者一覧のみ、招集所付近に掲示する。

(4) 競技場および公園内施設の利用について

公園内の水道（招集所付近、サブトラック内等）でのアイスバス、アイシングバケツ等の使用は禁止とします。感染症対策の観点からも御協力をお願いします。また、水道の使用は可ですが、節水に御協力ください。

(5) 欠場の手続きについて

競技を欠場する場合は、8：15までに学校受付「プログラム訂正」で欠場の報告を行うか、当該種目の招集完了時刻までに、招集所で欠場の手続きを行うこと。